

全道研究担当者研修会

2017年11月24日
十勝学校保健体育サークル
文責：十勝支部

十勝支部 資料

29年度 十勝支部の活動

〈十勝研究主題〉

「運動の楽しさや喜びを実感できる
体育学習の追求」

～誰もが夢中になって
運動に取り組む授業作り～

〈研究の視点〉

- ◇技能が高まっていく教材化の工夫
- ◇「分かる」「かかわる」「できる」授業づくり

今年も“十勝支部”として、『北海道学校体育研究連盟』の全道統一主題の実現を目指し、日々活動しています。

十勝保体サークルでは、各校での日常での授業を中心に「誰もができる体育」を目指し、授業改善を行っていると同時に、小・中学校共に公開授業を行い、意見を交流しあっています。また、研修講座に講師を派遣し、十勝の体育授業振興の一助となることもできました。さらに、体育専科として十勝管内3名の陣営で進めています。

- 小・中学校部会授業交流会
- 管内サークル合同研参加、研修会開催
- スキー講師派遣 ●スキー・スケート実技講習会
- 十勝教育研修講座への講師派遣

また、学習指導要領改訂を機に、子ども達が効率よく継続的に授業を受けられるよう、系統表を作成しています。これを用いることで、十勝管内どの学校でも確実に技能を習得できる授業が展開されることを期待しています。

★今年度は、学習指導内容を系統的に確認できる系統表を構築する一歩を踏み出すことができました。

サークルの皆さんのご協力、本当にありがとうございました。

小3～中3までの系統表
一目でわかる事を重視

しかし、この取り組みはまだこれからです。今回の表に多くの先生方の意見を加味し、より十勝の子ども達のニーズに沿った系統表にしたいです。「今こそできる十勝らしい授業」を考えられることが望ましいです。

★昨年度、高瀬准教授（大谷大学）と共同で、小5から中3を対象に「児童・生徒の体育や運動に関する調査」を行いました。今年度は分析・研究内容の再構成作業に入りました。

調査結果から、多くの十勝の傾向を確認することができ、今後の研究の方向性を検討しているところです。

現在のところは、「楽しむ」「できる自信」をさらに高めていくため、よりわかりやすい課題設定をすることや、かかわるポイントが明確な教材化を進めることが重要であると考えています。



今後も、他支部の皆さんの研究も参考にさせていただきながら、研究を進めていきたいと思っております。よろしくお願ひします。